

スーパースマイル

2018年（平成30年）秋号（vol.95）くしま矯正歯科通信

545-0011 大阪市阿倍野区昭和町1-21-22 徳山ビル4F

TEL 06-6628-8148 FAX 06-6627-0878

くしま矯正歯科



9月に入り、大型で非常に強い台風21号および24号が大阪を含め、全国を縦断していきました。特に台風21号においては、全国に家屋の倒壊や自動車の破壊等の甚大な被害をもたらしました。さらに、北海道では北海道胆振東部地震が起きました。被災されました関係者の皆様には心より一刻も早く復興をお祈り申し上げます。

そんな中、本庶佑・京都大特任教授がノーベル医学生理学賞受賞者に選ばれたということは大変嬉しいニュースです。受賞後に述べられた発言は多くの研究者たちに勇気を与えたことだと思います。

さて、以前当院に勤めてくれていた歯科衛生士の大林つつみさんが7月14日（土）にお子さんを連れて遊びに来てくれました。結婚を機に兵庫県姫路市と遠方へ転居され出勤が困難のため泣く泣く退職となりました。当院で矯正歯科治療をされましたので、治療後3年の資料採取させてもらいました。



【8月から11月頃にかけて勉強会や学会のシーズンです。】

学会や勉強会の参加報告をします。

8月2日(日) 第34回アレキサンダー研究会例会(東京)



今年からは例年と違い、日本の先生方の主宰による例会、講演会が開催された初めての年でした。全国津々浦々から矯正専門医および一般歯科医が来られ会場内は満席で立ち見が出ていました。名誉院長も毎年参加しております。来年は8月1日(日)に開催予定です。

8月26日(日) サージェリーファーストサミット(仙台)



サージェリーファーストとは、外科的矯正(矯正と手術を併用)対象の顎変形症に伴う手術を“早期”に行う手法のお話でした。通常は術前矯正⇒顎矯正手術⇒術後矯正と進んでいきます。この時の顎矯正手術は保険対象となりますが、サージェリーファースト法では“早期に”手術をすることが前提となり、矯正および手術も自費になります。顔の歪みなど患者様のコンプレックスを早期に改善するといった治療法ですが保険適応にならないため金額負担が多いです。

9月1日(土)・2日(日) キャディアックスを用いた顎機能障害の診断と治療 計画講義(大阪)



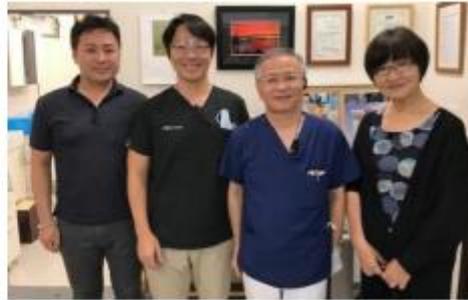
当院では下顎運動を調べるためにキャディアックス装置を使用しております。院長は、神奈川歯科大学矯正歯科前教授の佐藤貞夫先生の講義を2日間受講し知識を深めました。

9月9日 第36回近畿矯正歯科研究会(大阪)



昨年まで院長が事務局をしていましたので終日裏方でしたが、今年はゆっくりと講演2題を拝聴できました。名誉院長と星野先生も参加しました。今年も院長は2症例を展示しました。名誉院長は話題賞の審査委員長をしました。

9月23日(日)・24日(祝) 研鑽塾(福岡)



研鑽塾とは、インビザライン（アライナー型矯正装置；透明のカスタムメイド型装置）の勉強会です。ベーシックコースとアドバンスコースの2種類のコースがあり、7月16日(祝)にベーシックコース1回目を受講し、今回はアドバンスコース1回目と二回目を受講しましたので、残りは11月23日(祝)に東京でのベーシックコース2回のみとなりました。講演会後に兵庫県須磨区の『かねだ矯正歯科』の立花京子先生と福岡市の『サトウヤスナガ矯正歯科』へ見学をさせていただきました。ここはアレキサンダー研究会の発起人の一人であります佐藤先生（前院長）と後継者の安永先生（現院長）のクリニックです。広い診療室内で複数台のCTがあるのにも驚きました。

9月26日(水) スーパーボンドの用途および実習(当院)



スタッフが変わったこともあり、業者をお願いして講習会を開いていただきました。このスーパーボンドは、矯正治療以外にも多種多様の用途が可能であることにスタッフたちは感心していました。10月30日(火)から11月1日(木)には日本矯正歯科学会大会（パシフィコ横浜）に院長、名誉院長は参加します。院長は専門医試験の三次審査を受け、通過しましたら、『日本矯正歯科学会 専門医』の称号を得ることができます。また次回の冬号でお伝えしたいと思います。

以上